

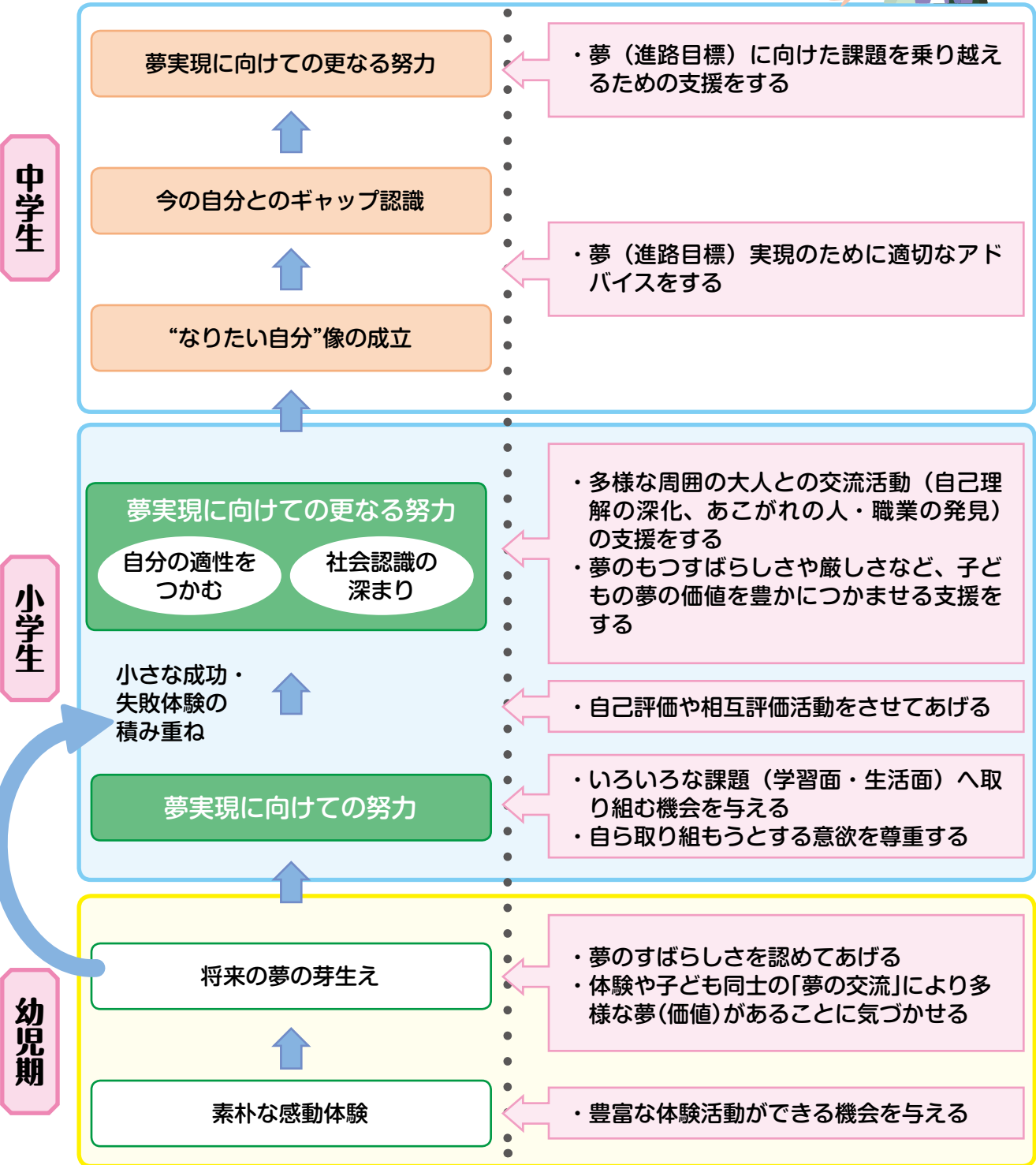
N-5 資料 ①



子どもの姿

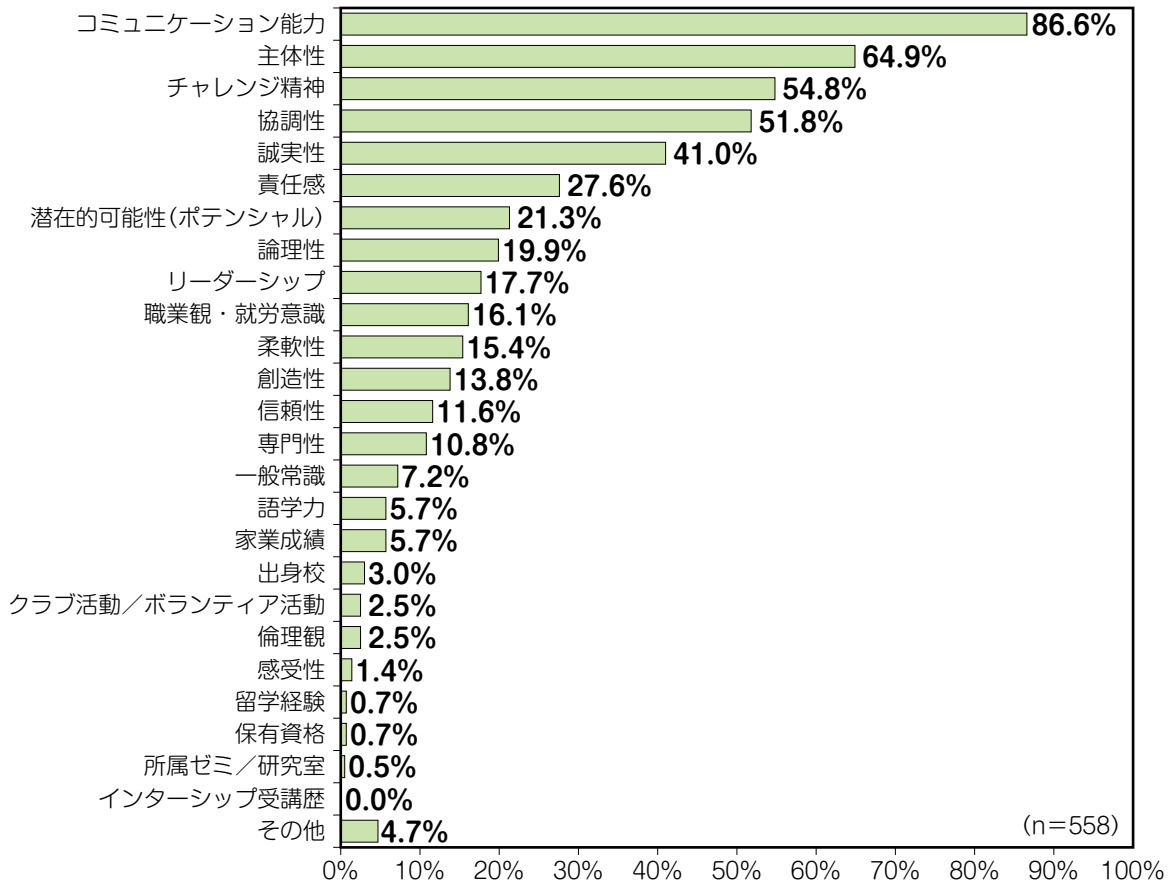


教師・大人の支援



2

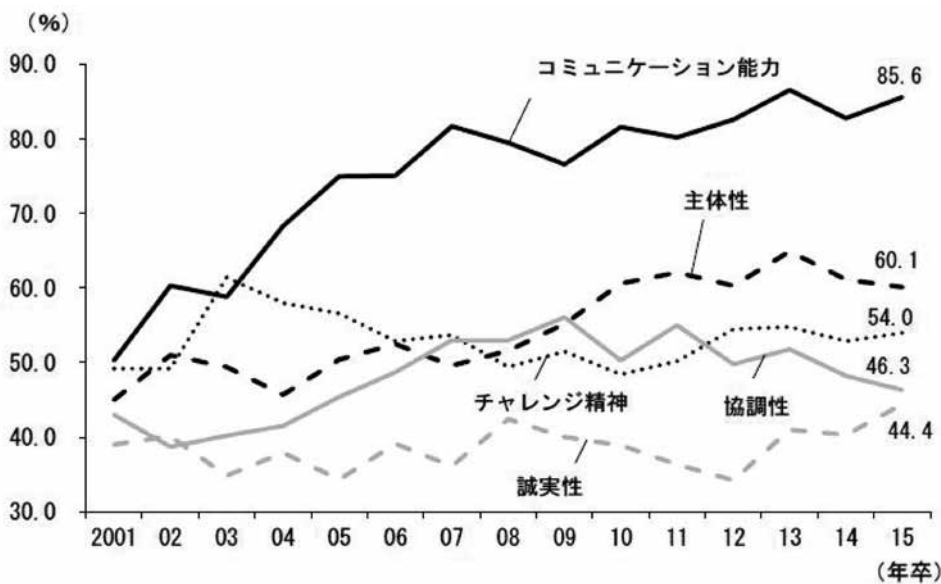
選考にあたって特に重視した点（5つ選択）



2014年1月9日 一般社団法人 日本経済団体連合会発表  
「新卒採用（2013年4月入社対象）に関するアンケート調査結果」より

3

「選考時に重視する要素」の上位の推移



二〇一六年二月十六日  
一般社団法人 日本経済団体連合会発表  
「二〇一五年新卒採用に関するアンケート」  
調査結果の概要「より

4

小学6年生の「将来就きたい職業」トップ10

| 男の子 |           | 女の子 |              |
|-----|-----------|-----|--------------|
| 位   | 職業        | 位   | 職業           |
| 1   | スポーツ選手    | 1   | 保育士          |
| 2   | 研究者       | 2   | 教員           |
| 3   | エンジニア     | 3   | 看護師          |
| 4   | ゲームクリエイター | 4   | 薬剤師          |
| 5   | 医師        | 5   | 動物園・遊園地      |
| 6   | 教員        | 6   | デザイナー        |
| 7   | 建築家       | 7   | 医師           |
| 8   | 会社員       | 8   | ケーキ屋・パン屋     |
| 9   | 宇宙飛行士     | 9   | 漫画家・イラストレーター |
| 10  | 鉄道・運輸関係   | 10  | マスコミ関係       |

小学6年生の親が「将来就かせたい職業」トップ10

| 男の子 |           | 女の子 |              |
|-----|-----------|-----|--------------|
| 位   | 職業        | 位   | 職業           |
| 1   | 公務員       | 1   | 看護師          |
| 2   | 研究者       | 2   | 教員           |
| 3   | エンジニア     | 3   | 公務員          |
| 4   | 医師        | 4   | 薬剤師          |
| 5   | 会社員       | 5   | 保育士          |
| 6   | 教員        | 6   | 医師           |
| 7   | スポーツ選手    | 7   | 研究者          |
| 8   | 建築家       | 8   | 医療関係         |
| 9   | 医療関係      | 9   | 栄養士・調理師      |
| 10  | 消防・レスキュー隊 | 10  | アナウンサー・キャスター |

2016年6月28日発表 株式会社 クラレ実施のアンケートをもとに作成

5

男子の入学時と卒業時の「将来就きたい職業」トップ10

| 入学時 |              | 卒業時 |           |
|-----|--------------|-----|-----------|
| 位   | 職業           | 位   | 職業        |
| 1   | スポーツ選手       | 1   | スポーツ選手    |
| 2   | 消防・レスキュー隊    | 2   | 研究者       |
| 3   | 警察官          | 3   | エンジニア     |
| 4   | 運転士・運転手      | 4   | ゲームクリエイター |
| 5   | 大工・職人        | 5   | 医師        |
| 6   | ケーキ屋・パン屋     | 6   | 教員        |
| 7   | 研究者          | 7   | 建築家       |
| 8   | TV・アニメキャラクター | 8   | 会社員       |
| 9   | パイロット        | 9   | 宇宙飛行士     |
| 10  | 医師           | 10  | 鉄道・運輸関係   |

女子の入学時と卒業時の「将来就きたい職業」トップ10

| 入学時 |            | 卒業時 |              |
|-----|------------|-----|--------------|
| 位   | 職業         | 位   | 職業           |
| 1   | ケーキ屋・パン屋   | 1   | 保育士          |
| 2   | 花屋         | 2   | 教員           |
| 3   | 芸能人・歌手・モデル | 3   | 看護師          |
| 4   | 教員         | 4   | 薬剤師          |
| 5   | 看護師        | 5   | 動物園・遊園地      |
| 6   | 保育士        | 6   | デザイナー        |
| 7   | スポーツ選手     | 7   | 医師           |
| 8   | 美容師        | 8   | ケーキ屋・パン屋     |
| 9   | 医師         | 9   | 漫画家・イラストレーター |
| 10  | アイスクリーム屋   | 10  | マスコミ関係       |

2016年6月28日発表 株式会社 クラレ実施のアンケートをもとに作成

## 夢を持つ子

昔の子は、将来なりたい職業に博士とか、宇宙飛行士とか、お医者さんとかいったものですが、最近では現実的だったり、夢が小さくなってきました。親としては、せつかく夢を描くのなら、目をきらきらさせながら、でっかい夢を描いて欲しいと思うのではないのでしょうか。

(中 略)

夢は行動する力の源です。子どもは、父親が日曜大工で作った棚をみて、「お父さんはこんなものが上手に作れるなんてすごい」と驚き、「お母さんは、どうしてこんなにおいしいお料理ができるの?」とびっくりする。

そのうちに、もっとすごい技術や色々な仕事を見て感動して、「自分もあんなふうになりたい」と憧れるようになるものです。

そういう夢があれば努力のしがいがあるのです。何の当てもなく我慢するほど辛いものはありません。人生は我慢大会、我慢比べではありません。

ですから子どものころから、いいもの、すばらしいものはどんどん見せた方がいいですね。その人たちがどんな努力をしているかを見る機会があればもっといい。

オリンピックを見て感動して、思わずスキーをやりたくなったり、プールに通い始めたりすることもあるでしょう。

練習場に行って上手な人をみればものすごくやる気になるでしょう。頑張っている人を見れば、遊びたい気持ちを我慢して、自分だって頑張ろうと思うものです。

子どもに本物を見せることは大切なことです。「ぼくもあんなりたい」と思うことが、一時の夢であってもいいのです。子どもは何度も何度も軌道修正をしながら、それぞれなりたい大人を目指していくのですから。

(中 略)

たとえば、オリンピックの水泳選手を見て、「ぼくも水泳選手になって、オリンピックにでる!」といった時、親が鼻で笑って「わりよ、あんな泳ぎでは、オリンピックに出るような人は才能があるのよ」と言ったらどうでしょう。子どもは挑戦する前にくじけてしまいます。実際には、誰もがオリンピック選手になれるわけでないことを、大人は知っています。

でもそれは、大人が見る現実であって、子どもの現実は違います。そこでがんばって水泳の練習をしようと思います。それが半年で挫折したとしてもいいのです。

オリンピックに行こうと思って辛い練習を我慢して、プールを泳いで行ったり来たりした結果、自分はあんなに早くは泳げないことがわかったとしたら、次に他の現実を追っかけていけばいいのです。

それでも、おそらく半年前より水泳が上手になったはずです。現実とはそういうものです。自分には水泳は向いていないと感じたこと。これもひとつの現実。ならば、自分はスポーツよりも勉強した方が何かつかめるかもしれないと思うこと。これも現実です。

親の一言で、やる気が失せたという現実と比べたら、こっちはなんと豊かな現実ではないのでしょうか。

親から見て無理なことでも、子どもにとっては意味のあることなのです。一時でもなにかに夢中になったという現実こそが、子どもの財産となるのです。